

## 1. 研究課題名

当院における周術期薬剤業務に関する実態調査

## 2. 試料・情報

## (1) 利用目的

令和4年度診療報酬改訂より周術期薬剤管理加算が新設され、日本病院薬剤師会より周術期業務の指針が出ています。しかしながら各施設での取り組み状況は一律ではありません。

当院では令和5年10月1日より加算取得開始しています。現在は手術室担当薬剤師が診療録から得た情報の要点をまとめ、「周術期薬剤管理記録」として手術2営業日前に診療録に記録を残しています。本研究は記載された項目に関して解析し評価を行うことを目的としています。

研究期間は承認日から令和6年12月までです。

## (2) 利用項目、提供方法

本研究は、令和5年10月1日から令和6年3月31日の間に、手術を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、周術期薬剤管理記録で、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

## (3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 薬剤部 奥津 雄人 (研究責任者)

研究代表者：奥津 雄人(所属：日本赤十字社医療センター薬剤部)

および本研究に参加している、当院医師、看護師、薬剤師

## (4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

## 3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

## 4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：薬剤部 奥津 雄人